

大坊山～大小山山行報告

【山行日】2021年9月5(日) 曇り

【集 合】岩舟支所P AM 7:00

【費 用】マイカー1台 : 700円

【メンバー】CL:鈴木、 廣瀬、福島、
中山(体験山行)

【コースタイム】岩舟支所P7:00＝大山祇神社P

7:30/7:50～大坊山 8:20～番屋 9:10/9:20～

越床峠 9:40～妙義山 11:00/11:10～

大小山 11:30/12:10～アンテナ 12:50～

大山祇神社P13:40/13:50＝岩舟支所P16:10

甲斐駒ヶ岳&仙丈ヶ岳山行の代替山行として

日光白根山を計画したが、奥日光は雨の予報で大坊山～大小山のロングコースを歩くことにした。今日はシルバー隊が三轟山に出かけた為、参加者が少なく体験山行の中山さんを含む4名での山行となった。岩舟支所を7時に出発し、30分程で大山祇神社前の駐車場に車を止める。準備を整え



てトイレを済ませ、ストレッチと自己紹介を行い出発する。鳥居をくぐり石段を登って大山祇神社を参拝し、安全登山を祈願して登山道に入る。薄暗い樹林の中を登り、尾根に出ると明るい登山道を登るようになる。しばらくすると石の燈籠や石段が出て来て、さらに進むと広い大坊山山頂に出る。山頂には城跡があり、奥には神社が祀られている。小休止して衣服調整と水分補給を行い、広場の大きな山頂標識で記念写真を撮ったら大小山に向かう。ここからは見晴らしが良い尾根歩きとなり、一旦大きく下って登り返すと長林寺からの道と合さり、ほんの少し登るとベンチがある見晴台に着く。小休止してナシや菓子をいただきながら展望を楽しむ。ここからは露岩の尾根歩きとなり、展望とスリルを楽しめるコースを行歩く。アップダウンを繰り返しながら進み、シルバーコースの分岐は直進しゴールドコースを登り足利鉦山の頂上に出る。展望が良いピークだが、西側が採石で削られて切れ落ちている。ここから東に下ると足利鉦山の番屋に着き、屋根の上のベンチを借りて大休止する。平日なので誰も居なくて我々だけの貸切で、中山さんのお話を聞きながらのんびり足を休める。



てトイレを済ませ、ストレッチと自己紹介を行い出発する。鳥居をくぐり石段を登って大山祇神社を参拝し、安全登山を祈願して登山道に入る。薄暗い樹林の中を登り、尾根に出ると明るい登山道を登るようになる。しばらくすると石の燈籠や石段が出て来て、さらに進むと広い大坊山山頂に出る。山頂には城跡があり、奥には神社が祀られている。小休止して衣服調整と水分補給を行い、広場の大きな山頂標識で記念写真を撮ったら大小山に向かう。ここ



疲れが取れたら出発し、ロープを頼りに急坂を下り越床峠に着く。ここから妙義山まではコース一番



のアップダウンが連続し、まずは越床山への急登が始まる。気温も上がって来て暑さに耐えながら登り、山頂で小休止したら下って行く。

さらに登り返したピークがあいの山で、もう一度下って登り返すと毛野山山頂に着く。小さなベンチがあり小休止して、菓子を食べてエネルギーを補給する。ここから妙義山までは露岩のヤセ尾根を通過し、ゆっくり慎重に進む。疲れた足にムチを入れ、最後の急坂を登り切ると本日の最高峰妙義山山頂に着く。山頂からの展望は抜群で、

ご褒美のプリンを食べながら360度の展望を楽しんだ。ここから大小山への下りはガレた岩場の下りで、慎重に足場を探しながら降りて行く。鞍部から急な岩場を登り返すと大小山山頂に着き、ここでランチタイムとする。キャベツとモヤシたっぷりの焼きそばを作り、おにぎりと一緒に美味しくいただいた。ここから南に下ると阿夫利神社への分岐となり、直進して南に尾根を進む。さらにやまゆり学園への分岐を右に分け、尾根上を南にNHKのアンテナを目指して進む。アンテナを過ぎた先から右に下り、植林帯の中を下ると沢沿いの道になり林道に出る。林道を少し下ると猪避けの柵があり、柵を開いて出ると道路に出る。道路を歩いて大山祇神社Pまで戻り、ロングトレイルが終了した。



天気を心配しながらの山行だったが、雨に降られることなく歩くことが出来、良いトレーニング山行となった。